

教職大学院連携研修

教職大学院連携研修は、香川大学教職大学院の科目及び授業の一部と連携して行う研修で、教員としての専門性の向上を図るための研修です。

各研修講座の会場や詳細については、「研修内容（概要）」（p 25～27）をご覧ください。受講に当たっては、「受講までの流れ（専門／連携研修）」（p 28～30）をご覧ください。

なお、私立学校及び香川高等専門学校教員の、これらの研修の受講対象者ではありません。

※¹ …ねらいとする ICT 活用指導力は、「研修内容（概要）」の該当ページを参照してください。

※² …オンライン研修（同時双方向型）での開催となります。

★ …香川県教育センター以外での開催となります。

○ 本研修の受講者は、次のような場合には、自己申請を行ってください。※受講の翌年度から3か年に限る

（1）「中堅教諭等資質向上研修Ⅰ・Ⅱ」の一部免除を希望している場合

（2）香川大学教職大学院入学時に、科目単位として1単位の認定を希望する場合

・ただし、405・406の両方の研修受講者に限ります。

領域	番号	研修講座名	期日	定員	受講対象者						留意点
					幼等	小	中	高	特支	事	
学習指導	401	子ども理解と学習指導	7月30日（水）午前	20		○	○	○	○		★
	402	道徳科の授業づくり	8月6日（水）午前	50		○	○	○	○		★※ ¹
	403	教育効果を高めるためのICT活用法	7月31日（木）午後	36		○	○	○	○		※ ¹
	404	授業における特別支援教育	7月30日（水）午後	50		○	○	○	○		★
学校経営	405	学校の危機管理研究Ⅰ－①	7月31日（木）1日	120		○	○				※ ²
	406	学校の危機管理研究Ⅰ－②	8月1日（金）1日	120		○	○				※ ²

研修内容(概要)

教職大学院連携研修

講座番号	401	講座名	子ども理解と学習指導 ～子どもを主語にした学びの在り方～ (Plant 研修コード:2501401000)	定員	20
期日・会場	7月30日(水) 9:25～12:25 香川大学 北キャンパス			指標	Bb
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 ※ 私立学校及び香川高等専門学校の教員は受講対象者ではありません。				

子どもたちは、どのようにして学習内容を理解していくのでしょうか。具体的な実践事例を通して、「子どものつまずきの原因」や「本当にわかるということ」について学びます。

様々な子どもの思考のすじ道がイメージできるようになると、子ども主体の授業に変わります。演習を通して、子どもを主語にした学びに転換するための授業づくりについて考えていきます。

〈主な内容〉※小・中学校での実践を想定した研修です。

- ・ 「学習における子どもの認識や理解の仕方について」(講話)
- ・ 「子ども理解をもとにした授業づくりについて」(演習)

講座番号	402	講座名	道徳科の授業づくり (Plant 研修コード:2501402000)	定員	50
期日・会場	8月 6日(水) 9:25～12:25 香川大学			指標	Bb Bbイ
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 ※ 私立学校及び香川高等専門学校の教員は受講対象者ではありません。				
ICT活用指導力	道徳科の授業において、各場面における ICT の活用方法や効果を理解することができる。				

道徳科の授業づくりについて、内容項目の理解や教材の分析等、具体的な演習や講話を通して、大切にしたい視点や考え方を学びます。特に、授業づくりの多様な指導方法に関して、解説等で確認し実践事例より工夫や改善点を理解し、板書構想やICT活用についての演習（グループワーク）を通して大切にしたいポイントを確認することで授業を考える視野が広がります。

〈主な内容〉※小・中学校の教材を使用します。

- ・ 講話「特別の教科 道徳における多様な指導の在り方」
- ・ 講話・演習「道徳科におけるICT活用」

講座番号	403	講座名	教育効果を高めるための ICT 活用法 (Plant 研修コード:2501403000)	定員	36
期日・会場	7月31日(木) 13:25～16:25 県教育センター			指標	Bbイ
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 ※ 私立学校及び香川高等専門学校の教員は受講対象者ではありません。 ※ 本研修は学習支援ソフトを、自身の授業である程度以上活用している方の 受講を推奨しています。ほぼ活用していない方の受講を推奨していません。				
ICT活用指導力	教育効果を上げるためには、どの学習場面にどのようにタブレット端末を活用 すればよいか、計画することができる。				

学校現場において、近年、大型提示装置（電子黒板やプロジェクタとスクリーンなど）・実物
投影装置・デジタルカメラ・デジタル教科書等の整備が急速に進められています。加えて、1人
1台端末(タブレット PC 等)の実現や、家庭でも繋がる通信環境の整備など、「GIGA スクール
構想」におけるハード・ソフト・人材を一体とした整備が進められています。

効果的な授業実践を実現するには、整備された ICT 機器/環境をどのように活用すればよいの
でしょうか。主体的・対話的な演習と講話を通して、考えを深めたいと思います。

〈主な内容〉※小・中学校での実践を想定した研修が中心となります。

- 情報活用能力の育成並びに情報教育の在り方について（講話）
- 授業支援システムの機能と課題を探ろう（演習）
- 授業支援システムを活用した「児童生徒を学びの主体とした学習活動」を、やわらか頭で
構想しよう（演習）





講座番号	404	講座名	授業における特別支援教育 (Plant 研修コード:2501404000)	定員	50名
期日・会場	7月30日(水) 13:25~16:25 香川大学			指標	Bb7
対象者	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 ※ 私立学校及び香川高等専門学校の教員は受講対象者ではありません。				

インクルーシブ教育システム構築の理念に基づき、すべての子どもたちに「わかる授業」を行うための集団全体への効果的な一斉指導の工夫（ユニバーサルデザイン）や、支援を要する子どもの学習参加を保障するための個に応じた支援の工夫（合理的配慮）について、講話と演習を通して考えます。

○講話・演習「インクルーシブ教育システムについて(理論編)」
 ○講話・演習「授業におけるユニバーサルデザイン（実践編）」（※）
 ※「授業におけるユニバーサルデザイン（実践編）」は、主に
 小・中学校の授業におけるユニバーサルデザインについて、
 協議します。



講座番号	405	講座名	学校の危機管理研究Ⅰ - ① (Plant 研修コード:2501405000)	定員	120
期日・会場	7月31日(木) 8:50～16:10 各所属校等 ※ この講座は、オンライン研修(同時双方向型)での開催になります。			指標	Cc
対象者	教職経験年数4年以上の小学校、中学校の教員 ※ 私立学校の教員は受講対象者ではありません。				

学校では、様々な危機的状況が発生しています。危機的な状況を未然に防ぎ、的確に対応することにより、子供たちが安心して学べる環境を確保することができます。

危機対応能力を身に付けることをめざし、学校で生じる危機に対応するために必要な校内体制づくりの視点や考え方について、講話と演習により学びます。

- 学校の危機管理と学校安全の考え方Ⅰ・Ⅱ
- 学校の危機管理と生徒指導Ⅰ・Ⅱ



本講座は単独受講が可能です。が、「406 学校の危機管理研究Ⅰ—②」と合わせて受講することで、学校における危機管理研究の全体的な考え方を学ぶことができます。

※ さらに研修を深めたい方は、香川大学教職大学院が実施する「学校の危機管理研究Ⅱ」の授業講座を受講することができます(受講料無料)。詳しくは、香川大学教職大学院の Web サイトをご覧ください。

講座番号	406	講座名	学校の危機管理研究Ⅰ - ② (Plant 研修コード:2501406000)		定員	120
期日・会場	8月 1日(金) 8:50~16:10 各所属校等 ※ この講座は、オンライン研修(同時双方向型)での開催になります。			指標	Cc	
対象者	教職経験年数4年以上の小学校、中学校の教員 ※ 私立学校の教員は受講対象者ではありません。					

学校では、様々な危機的状況が発生しています。危機的な状況を未然に防ぎ、的確に対応することにより、子供たちが安心して学べる環境を確保することができます。

危機対応能力を身に付けることをめざし、学校で生じる危機に対応するために必要な校内体制づくりの視点や考え方について、講話と演習により学びます。

C

- 学校の危機管理と教職員のメンタルヘルスⅠ・Ⅱ
- 学校の危機管理と保護者・地域住民との協働
- 学校の危機管理と学校教育データの利活用

本講座は単独受講が可能です。が、「405 学校の危機管理研究Ⅰ—①」と合わせて受講することで、学校における危機管理研究の全体的な考え方を学ぶことができます。

※ さらに研修を深めたい方は、香川大学教職大学院が実施する「学校の危機管理研究Ⅱ」の授業講座を受講することができます(受講料無料)。詳しくは、香川大学教職大学院の Web サイトをご覧ください。